



よらゝゝ
よらゝゝ

公民館



種も仕掛けもある

私が初めて勤めた小学校で先輩の先生から教わったことの中に、「種も仕掛けもある」というのがあります。指導力のあるベテランの先生が素晴らしい授業をされたので、単純に真似をしてみたけれど全く思うように行きません。するとその先輩が、

「種も仕掛けもある。普段から仕込んでかんとできるわけがない！」

と言って、事前に仕込む種や仕掛けの一部を教えてくださいました。仕掛けがあるから手品のようなことができるということです。このことは、野菜づくりでもまちづくりでも言えるのではないのでしょうか？

野菜を作っていて、常においしいものを作る人は、絶対に何か仕掛けがあります。野菜作りは、種を蒔いたり苗を選んだりするところから考えますが、実は土づくりや耕すところに仕掛けがあるかも知れません。今種を蒔き仕掛けをして、花が咲くのは5年・10年後かも知れませんが、種を蒔かないと実はできません。手品のようにして、青谷がもっともっと住みやすい、楽しい町になるようにと、シニアの集いや中高生が企画する事業、インスタ発信・・・と種のつもりでばら撒いている今日この頃です。



種も仕掛けもありません・・・



とくさんの田んぼ日記



私の田んぼは・・・

いよいよ10月、稲刈りの時期になりました。さて、私のやっている田んぼはどうなっていると思いますか？去年は、草がとんでもなく沢山生えていたので気持ちが萎えて草を取ることもあまりできず、通常の3分の1ほどの収穫しかありませんでした。

そこで、今年は「背に腹は代えられない」と、最初だけ除草剤を蒔き、こまめに草取りをしてきました。お陰で、草は多少生えてはいますが目立たない程度です。もうすぐ稲刈り、収穫が楽しみです!! 今年は去年の3倍収穫できることを願って・・・。



去年・・・草だらけ 稲は本当にあるのか？



今年・・・草はあるが、ほとんど目立たない!!

去年と今年を比べてみれば一目瞭然！

シリーズ 知っていましたか、青谷のこと？ 青谷高校生徒 公民館のInstagram作成を援助！



青也くん
(青谷高校マスコットキャラクター)

公民館では、情報発信の手段として主にチラシや広報紙を使っていますが、参加者が若年層まで広がらないのは仕方ないと大方諦めていました。しかし、若い人はInstagram(スマホ版写真集のようなもの)で発信するとよく耳にするので、私自身チャレンジしようかどうかと迷っていました。スマホのことになる「苦手」「面倒」「怖い」が先行してなるべく避けたいと思っていました。

一方、青谷高校が青谷学の一環として青谷のことを探究しているのですが、一つの班が、青谷地区公民館のInstagram作成に関わってくれることになりました。まあ、「インスタ」なんて聞いたことはあるけど、ホームページとの違いもよく分かりません。高校生が関わってくれるのならやってみようとなったわけです。

まだトップページしか作成しておらず、正式に始めているわけではありませんが、私を含む公民館職員と高校生で話し合いを繰り返して、内容について検討しています。差し当たってコスモス展の宣伝ができ、インスタを見て町外から見に来る人ができたら嬉しいなと思っています。

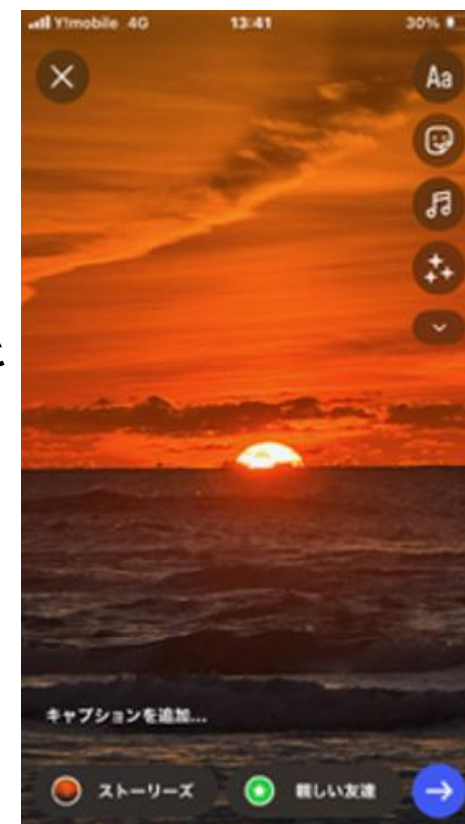
高校生と話をしてみて、スマホに関する言葉に、分からないものが多く、「ASMR」だとか「ヒカキン」だとか、言葉自体が分からなくて、世代間のギャップを感じました。逆に考えると、このギャップがあるから我々の発信方法が高齢者向きに偏っているということに気づかされました。

今回公民館のインスタを作るというのは高校生の発想なのですが、公民館としても、今まで避けてきたことに挑戦するということで価値はあるかなと思います。

差し当たって10月20日(火)～25日(日)に行うコスモス展を宣伝するようお願いしているので、高校生らしい発想で発信してくれるでしょう。

現在、青高生は町のいろんな所の写真を撮り溜めているそうです。今後はすごいページができるかも知れません。

乞うご期待。



青谷地区公民館インスタのトップ画面として予定している画像 【新 弥守志さん提供】

おわりに

最近、ポッチャとモルックを体験する機会が増えています。ポッチャは東京パラリンピックをきっかけにメジャーになりましたが、実は1988年のソウルパラリンピックからやっていたそうです。青谷スポーツクラブや公民館も、子どもから若者、高齢者まで楽しめるということで、このポッチャとモルックを推進しようとしています。40年ほど前、グラウンドゴルフを泊村が考案してから全国に普及し、今でも大盛況ですが、次に大ブレイクするスポーツはポッチャか、モルックか、それとも彗星のごとくニューススポーツが現れるでしょうか・・・？